

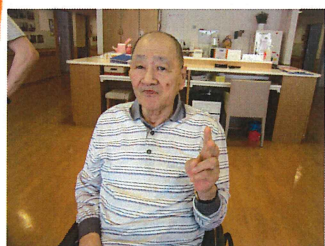
月寒あさがおの郷広報誌

あさがおにゅー市

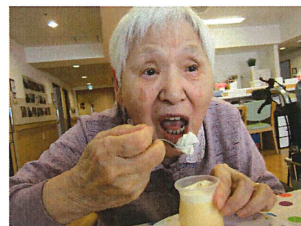
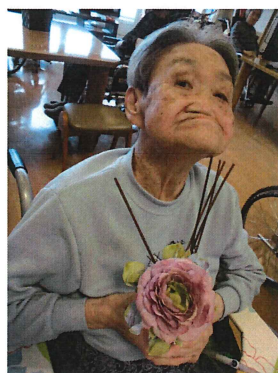
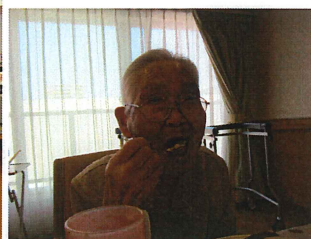
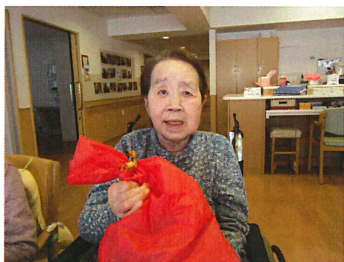
第76号 平成30年7月発行



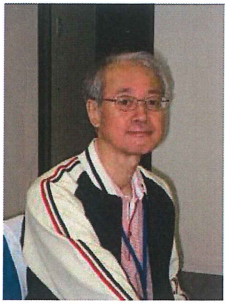
調理レクリエーション



お誕生日会



各ユニットで誕生日レクや調理レクが行われました。誕生日の方にプレゼントを渡した後は皆様にケーキを食べられて和やかな雰囲気を楽しまれておりました。調理レクではケーキを作り、その後にお誕生日会でふるまわれました。出来栄はとても良く、味もおいしいと好評でした！



澄川先生の リハビリちょっといい話 ～動きと環境～

今まで人の動きをいろんな角度から見てきました。今回は環境について考えたいと思います。

人は環境の中で生きています。見る、嗅ぐ、聞く、味わう、触る

動きの感覚で世界と接し情報を得る事で必要な動きを作り出すことが出来ます。

これらの感覚が全く感じる事が出来なければ動く事はおろか

自分自身の存在さえなくなってしまうでしょう。

環境は私たちの動きにいろいろな動きかけをします。

たとえば、普通の道を歩いているのとつるつる路面を歩くときには歩き方が全く違ってきます。

ベッドがあるという環境は私たちがそこに寝るという動作を許すし、椅子があるという環境はそこに座る気持ちを起こさせます。

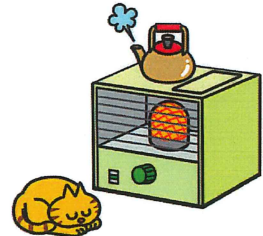


逆に私たちは環境をコントロールする能力を持っています。

たとえば、気温が下がるという環境に变化に対して暖房をだいて部屋を温かく

するという対応をすることが出来ます。寒い環境を温かく変えるのです。

また、子供がテーブルについて椅子に座る時、足をぶらぶらさせているのと足の下に台を置いて足がしっかりとついているのでは食事の集中力が変わってくるかもしれません。足台という環境を作ることが出来て子供の動きを変えることが可能となるのです。お子さんがいる方は試してみてください。

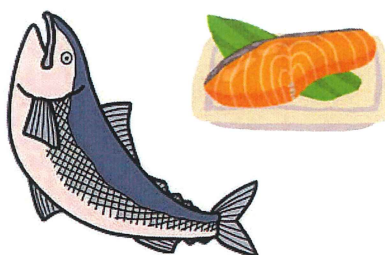


生物は環境を探り、それに一番よく適応した動きの出来るものが進化の過程の中で生き残ってきたと言えるでしょう。そして、人はさらに環境を積極的に変えることでより大きな繁栄の時を迎えています。道具を使い農耕を始め、大きな街を作り環境をどんどん変えて人の生活に適したものにしています。こんなことのできる生物は他にいないでしょう。

人がこの世にいる限り地球という環境を変え続けるのでしょね。

デイサービスより

豊平川さけ科学館外出レク



6月12日(火)本来は百合が原公園外出レクを予定していましたが、この日に合わせたかのように雨が降ってしまい、中の島のさけ科学館に行先を変更しました。生きて泳いでいる魚を間近でみることができ、意外な面白さがありました。

新入職員紹介

5月末に入りました森本亜紀です。4月の子育てをしながら皆さんに会えることを楽しみにあさがおの郷に来ています。これからよろしくお願いします。



今月の予定

- ・7月の月・水曜日：回転寿司外出レク
 - ・7月27日(金)：特別入浴デー
- ※利用者さまの人数の関係上、他の曜日からの参加はできませんのでご了承ください。



あさがおの郷探訪



あさがおの郷に入って約2年が経った編集担当が当施設を探訪し活動や施設内を紹介していきます。

お茶会



ご入居者のご家族様がボランティアとして、ご入居者にお茶を立てて頂きました！「苦い」と言って嫌がる方もおりましたが、抹茶の味は皆様に好評で、しっかり味を楽しんで頂きました！

調理しつ②



1面の方ではケーキを作りましたが、こちらではおはぎを作りました。形も甘さも素晴らしい、皆様でおいしく頂きました！

実習生



当施設では様々な学校から実習生を受け入れております。今回は大原医療福祉専門学校から家城 直也さんが来られておりました。4月～6月まで社会福祉士の実習を行っておりました。皆さまご指導ありがとうございました！

編集後記

7月に入り今年も夏がやって来ました！ということで今年も月寒あさがおの郷でも夏祭りを開催することとなりました。今年は例年より遅めで、8月18日(土)の開催となります。詳細は決まり次第お伝え致します。

吉田 真吾